



高校に行っても 自分の力を、内から外へ

令和3年度

卒業証書授与式 (R4.3.22)



○3月22日(金) 3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本校は中高一貫校ですので、ちょうど半分の課程が終了したことになります。ですが、やはり義務教育が終わるこの中学卒業というのは大きな節目ですね。常に高みを目指す姿、自分と向き合い自分のペースで前に進むという姿等、数々の素敵な姿を見てきました。それから、3年生の姿にはいつも愛がありました。ヒト、モノ、コトを大切に思う心が愛。相手を思いやり、慈しむ言葉や行動に胸が熱くなったことがいっぱいありました。その姿には、心からお礼を言いたいところです。本当ありがとう。いよいよ高校での生活が始まります。そんな皆さんに、最後に二つお願いしたいことがあります。一つ目は、まちがっても「中学の時のほうがよかった」と言わないこと。そうしてしまうのは前に進めていない証拠です。もしそんな時があったら、深呼吸して、空を見上げて、ニコッて笑ってから、もう一度前を向いて見てください。そして素敵な思い出をどんどん更新してくださいね。二つ目は、必ず幸せになってください。幸せになるために必要なもの、それは愛と勇気です。みなさんはこの二つをすでに持ち合わせています。あとは出すだけぜひ幸せな人生を歩んでください。みなさんのこれからを、同じ空の下で、100%で応援しています。

令和3年度「総合文化発表会(一部オンライン)」開催



○3月7日(月) 総合文化発表会が開催されました。発表の場面では、3年生の姿を目に焼き付けるかのように真剣に聞く下級生の姿や、生徒会の発表においても心の温かさと共によき伝統としてのつながりを感じました。

コロナ禍のため、学年合唱等できない内容もありましたが、探究的な学びは附属中学校の生命線ともいえる学習。今回の発表を参考に、これからも数多くの問いを生み出し、6年間たっぷり自分の夢のために、または自分の夢探しのために時間を使ってほしいと願っています。



☞ 当日は保護者の方に参観していただくことができませんでしたので、撮影の様子をライブ配信しました。発表方法を工夫したり交代で撮影したりと、みんなでつくり上げることができました。

グータッチで生徒会の魂を受け継ぎます!

小林洋允前生徒会長から大川横也新生徒会長へ
水野友愷前副会長から伊藤喜一新副会長へ

